

# R7年度 上田市立丸子北小学校 学校関係者評価

学校教育目標	めざす子どもの姿	総合評価
1 違いを認め、お互いを大切にする子 2 自分の考えを持ち、進んで学ぶ子 3 最後までやり抜く子	○自分やまわりの人を大切にする子ども ○しっかり考え、自分から動ける子ども ○力を合わせて粘り強く追究する子ども	・他人を尊重し、自主自律を育む教育を実行されていると感じ、このまま推進していただきたいと思います。 ・児童や学校は目標に向け、とてもよく取り組んでいると思います。一方で、家庭や地域との連携はもう少しと思います。

分野	評価項目	評価の観点	学校関係者評価				
			A	B	C	D	学校関係評価者によるご意見
重点目標	① 主体的な探究	児童が興味関心のある事柄について、探究できる時間を設定して、探究力の向上を図ったか。	○				・子どもが自分の興味のあることに没頭できる時間を作ってもらっていて、とても素晴らしいです。ぜひ、続けてもらいたいです。 ・主体的な探究について、とてもよいと思う。さらにその内容を深いものにできるとより良くなると思う。 ・知的好奇心を積極的に出せるように心がけている。
	②自分から進んで挨拶プラス	「言葉遣いやマナーを意識した主体的な挨拶を実践」できるよう取り組んだか。		○			
	③学び合い学習と学力向上	「学力向上」に向けて、日々の授業を見返し、改善してきたか	○				
	④心みがき清掃	「自分自身と向き合い自分を成長させる時間」になるよう取り組んできたか	○				
教育活動	学習指導	基礎的な学力の定着	学力の向上をめざし、子どもたちが「わかった」「楽しい」を実感する授業を実施してきたか		○		・FSPや社会見学など校外学習をとてもよくやっていただいて、素晴らしいと思います。 ・家庭での学習や家庭との連携では、もう少し改善の余地があると思いました。
		授業につながる宿題を工夫し、保護者と協力しながら、学年に応じた指導をしているか。	○				
教育活動	生徒指導	より良い人間関係づくり	子どもたちが楽しい学校生活を送れるように、一人ひとりが存在感をもち、学び合える雰囲気や学級づくりを行っているか。		○		・大多数の児童は楽しく学校生活を送っていると思います。しかし、表面上ではよくても、児童同士の深い部分では不快になっている所もあると思います。 ・より良い人間関係づくりは、児童だけではなく、まわりの大人、下級生に対して、また生き物に対して良い関係を構築していると感じます。
		子どもたちが、安心して生活できるように、学級の人間関係に敏感になり、児童の心に寄り添った支援をしてきたか。		○			
学校運営	地域との連携	学校からの情報発信	学校は、日頃の学校教育の理解や信頼を得るために、「学校便り・学年便り・ホームページ」等で、学校の様子を伝えているか。	○			・学校のホームページが充実している。 ・今年度のホームページはとても素晴らしく、学校へ行っていないなくても学校で何をしているかがよくわかります。
		安全安心対策	学校は、毎日の下校指導や地域の「安全見守り隊」と連携して、事故防止や安全指導を進めているか。	○			
	研修	授業改善と児童理解	教師は、学習指導や生徒指導等で研修したことを、日常の授業に生かしているか。	○			・今年度は身だしなみが乱れたこともありましたが、先生方が真摯に向き合ってくれたので、とても素晴らしいと思いました。
		職員の綱紀粛正	「非遵行為防止」に努めているか。	○			
相談支援	子どもや保護者への教育相談	保護者や子どもからの相談に対して、関係職員や関連機関とも連携しながら、適切な対応をしているか。	○			・学校は、PTA、行政とも積極的に連携していると感じます。	

○評価基準 = A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった